

精神症状 知覚の障害

錯覚

間違えて知覚してしまう。
元になる何かは存在する。

幻覚

何もないのに感じる。
元になる何かは存在しない。

<感覚の種類による分類>

幻聴：意識清明時の言語性幻聴が臨床上重要（統合失調症）

幻視：せん妄などの意識障害、アルコール依存症の小動物幻視

幻臭：統合失調症（被害妄想と結びつく）、てんかん

幻味：統合失調症（被害妄想）、てんかん

体感幻覚：統合失調症、器質性精神障害（「脳ミソが腐っている」など異常な身体感覚）

参考文献

西井 重超 著. 精神疾患にかかわる人が最初に読む本. 昭林社, 2018.

岩脇 淳/ 仙波 純一 監訳. カプラン精神医学ハンドブック. 第4版. メディカル・サイエンス・インターナショナル, 2020.

